

平成30年度指定管理者モニタリング結果

施設名・住所	千歳市営牧場・育成畜舎（千歳市駒里1032番地の1ほか）
指定管理者	公益財団法人道央農業振興公社 理事長 松尾 道義
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日（5か年）
評価担当	産業振興部 農業振興課

1 実施事業及び内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育成牛の通年管理 放牧 5月15日～10月15日（154日間） 育成畜舎 4月1日～5月14日、10月16日～3月31日（211日間）</li> <li>・預託牛の入退牧業務</li> <li>・預託牛の健康管理及び授精に付帯する業務</li> <li>・採草地、飼料畑の生産管理に関する業務</li> <li>・農業機械及び牧場施設の管理業務</li> <li>・市営牧場利用料の徴収業務</li> <li>・管理報告業務 等</li> </ul>
2 年間利用者数	<p>月齢の若い牛が多く入牧してきた結果、1頭当たりの利用期間が長くなり年間利用数（延受入日数）は前年比で2.1%の増加となった。</p> <p>【主な利用状況】（ ）は平成29年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・預入酪農家戸数 20戸（21戸）</li> <li>・5月在頭数 363頭（331頭）、8月入牧頭数 79頭（102頭）、育成畜舎頭数 291頭（291頭）</li> <li>・延受入日数 106,250日（104,088日）※2,162日増</li> <li>・管理施設の利用状況【資料1】</li> </ul>
3 事業収支 <決算状況(税込)>	<p>【資料2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収入合計 44,399,777円（43,639,909円） 《主な内訳》（ ）は平成29年度実績 指定管理料 20,443,000円（20,443,000円） 利用料金 23,679,220円（22,941,280円）</li> <li>・支出合計 41,282,876円（43,579,766円） 《主な内訳》（ ）は平成29年度実績 人件費等 17,991,437円（18,431,868円） 原材料費 11,036,560円（12,236,237円）</li> <li>・収入－支出 3,116,901円（ 60,143円） 《収支差額の主な要因》 （収入増）・利用料金の増（+737,940円＝預託頭数の増加） （支出減）・原材料費の減（▲1,199,677円＝不作により牧草梱包資材の使用が減少） ・車両費の減（▲434,071円＝タイヤ購入等の更新経費が少なかったため）</li> </ul>
4 管理運営状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共牧場の有効活用を図ることを目的として利用者で組織する「千歳市営牧場利用者協議会」において配合飼料についての意見が出され、牧場において獣医や石狩農業改良普及センター指導員の意見を聞きながら、適切な給餌がなされ、良好な栄養状態となるよう努めている。</li> <li>・管理人住宅に職員1名を常駐し、緊急時の連絡体制を整えている。</li> <li>・通年雇用臨時職員2名、期間雇用臨時職員6名のほかに管理課長（兼任）を配置し、適正な管理に努めている。</li> <li>・電気牧柵による放牧地の分割管理を行い、効率的な運用を図っている。</li> <li>・北海道公共牧場会主催の研修に職員1名が参加し、職員の技術向上に努めている。</li> <li>・専門機関である石狩農業改良普及センターやみなみ北海道農業共済組合、北海道石狩家畜保健衛生所と連携し、良好な飼養衛生管理や健康管理に努めている。</li> </ul>
5 自主事業の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防疫上の観点から自主事業は実施していないが、酪農学園大学から6名ずつ4回にわたり計24名、北海道大学獣医学部からも33名の実地研修を受け入れるなど、公共牧場として獣医師の育成に貢献している。</li> </ul>

<p>6 市民サービスの向上を図るための取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者で組織する「千歳市営牧場利用者協議会」において、次のとおり意見があった。             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 8月の夏季入牧の継続。</li> <li>② 牛舎パドックの破損か所の改善。</li> <li>③ 配合飼料に関すること。</li> <li>④ 発達不良の牛へのケア。</li> </ul> </li> <li>これらの意見を反映し、夏季入牧の継続、牛舎パドックの補修を行うとともに、配合飼料の適切な給餌、入牧当初からの発育不全・栄養不良等を解消するため、獣医の指導を仰ぎ対象牛のみ給餌量を増やすなど個別の対応を強化し、発達不良を改善できている。</li> <li>・30年度は、台風21号及び北海道胆振東部地震などにより、飼料作物の収穫量が減少したが、29年度にデントコーンの余剰分を密封保管したことにより、必要量を確保できた。また、利用者の飼料不足等を背景に出産前まで退牧しない牛に対しても、安定した飼料供給ができた。</li> <li>・預託頭数の増加に対応するため、牛舎内の飼槽の配置を工夫し、全頭が同時に食べられるように取り組んだ。</li> <li>・石狩農業改良普及センターと毎月協議し、良質な飼料を確保するため、牧草畑等の施肥や品種の検討を行っている。</li> </ul>
<p>7 評価 &lt;総合コメント&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材を適切に配置し、繁忙期や緊急時の体制を整えることにより、良好な管理体制を維持している。</li> <li>・放牧地の分割管理や飼槽配置の工夫など、施設の有効活用や効率的な運用に取り組み、利便性の向上に努めている。</li> <li>・良質な飼料の確保や必要量が確保できる対策を講じ、受入環境の向上に努めている。</li> <li>・給餌方法の見直しや栄養状態に応じて個別給餌するなど、きめ細かいサービスの提供に取り組んでいる。</li> <li>・職員研修を実施し、飼養管理技術の向上に取り組むとともに、関係機関と連携をとりながら、利用者が安心して預託できる牧場の運営に努めている。</li> <li>・牧場管理職員のこれまでの経験に基づく実践的な知識やノウハウの活用により、良好な管理運営がなされている。</li> <li>・牧場管理職員は、日頃から、入・退牧や検査時、その他利用者とは会う様々な機会において、意思疎通を綿密に行っており、利用者の声を聞きながら管理運営にあたり利用者との信頼関係を築くとともに、満足度を高めているものと評価できる。</li> </ul>

## 管理施設の利用状況

月	月初在頭数	入牧頭数	退牧頭数	月末在頭数
4	206	0	28	178
5	178	247	62	363
6	363	0	16	347
7	347	0	20	327
8	327	79	38	368
9	368	0	19	349
10	349	0	62	287
11	287	0	9	278
12	278	0	3	275
1	275	0	22	253
2	253	0	21	232
3	232	0	28	204
計		326	328	

## 管理経費の収支状況（税込）

## 【収入】

（単位：円）

項目	内 訳	金 額	備 考
受託収入	千歳市営牧場・育成畜舎指定管理料	20,443,000	
使用料金収入	千歳市営牧場・育成畜舎利用料金	23,679,220	
雑収入	貯金利息	206	
	配合飼料市況対策費	140,400	
	粗飼料分析推進強化対策費	0	
	免税軽油に係る地球温暖化対策税還付金	10,591	
	パイオニアデントコーン種子奨励金	126,360	
	収入合計	44,399,777	

## 【支出】

項目	内 訳	金 額	備 考
人件費等	給料手当	10,682,833	
	臨時雇賃金	4,706,142	
	法定福利費	2,522,759	健康保険、厚生年金等
	福利厚生費	79,703	職員健診費等
	小 計	17,991,437	
修繕費	農業機械修理	1,793,201	ブロードキャスター、ペーラー等修理
	小 計	1,793,201	
賃借料	自走給餌車	201,463	自走給餌車リース料
	借上車両・農機具他	128,730	自家用車借上げ、ローラー・ハグンワゴン借上げ等
	小 計	330,193	
車両費	車両費	402,590	ダンプカー、家畜運搬車車検
	車両任意保険料	147,980	ダンプカー、トラクター任意保険
	小 計	550,570	
施設管理費	機械警備料	259,200	機械警備委託料
	消防設備点検	54,000	設備点検委託料
	産業廃棄物処理料	30,326	廃プラスチック処理
	小 計	343,526	
原材料費	肥料・種子	10,165,236	
	薬品他	91,754	泥濘化対策資材、スタッホーシート等
	貯蔵品	779,570	
	小 計	11,036,560	
旅費交通費		9,360	公共牧場会総会出席等
研修・講習会費		5,500	公共牧場会主催研修会参加費
会議費		13,201	
通信費		149,716	
印刷消耗品費		622,803	
水道光熱費		1,161,572	
燃料費		2,093,204	
租税・公課		4,900	
負担金		15,000	公共牧場会負担金
飼料費		1,779,266	鉱塩・配合飼料
手数料		31,797	免税軽油申請
委託料	千歳市営牧場に係る調査業務	1,269,000	農業共済業務委託料
消耗備品費		204,302	LED投光器ほか
雑費		39,183	
保険料	損害賠償責任保険	110,190	
消費税		1,728,395	
	支出合計	41,282,876	

【収入】－【支出】

3,116,901

## 管理経費の収支状況（税込）

## 【収入】

（単位：円）

項目	内 訳	金 額	備 考
受託収入	千歳市営牧場・育成畜舎指定管理料	20,443,000	
使用料金収入	千歳市営牧場・育成畜舎利用料金	22,941,280	
雑収入	貯金利息	152	
	配合飼料市況対策費	89,100	
	粗飼料分析推進強化対策費	0	
	免税軽油に係る地球温暖化対策税還付金	5,997	
	バイオニアデントコーン種子奨励金	160,380	
	収入合計	43,639,909	

## 【支出】

項目	内 訳	金 額	備 考
人件費等	給料手当	10,190,484	
	臨時雇賃金	5,610,799	
	法定福利費	2,555,420	健康保険、厚生年金等
	福利厚生費	75,165	職員検診費等
	小 計	18,431,868	
修繕費	農業機械修繕	1,849,234	ジャイロテック、レー等修繕
	小 計	1,849,234	
賃借料	自走給餌車	201,463	自走給餌車リース料
	借上車両・農機具他	231,038	パワーハブ、フロントダグラブ等農機具借上げ
	小 計	432,501	
車両費	車両費	777,177	ダンプカー、家畜運搬車車検
	車輛任意保険料	207,464	ダンプカー、トラクター任意保険
	小 計	984,641	
施設管理費	機械警備料	259,200	機械警備委託料
	消防設備点検	92,880	設備点検委託料、消火ホース更新
	産業廃棄物処理料	57,420	廃プラスチック処理
	小 計	409,500	
原材料費	肥料・種子	10,565,900	
	薬品他	1,611,762	泥浄化対策資材、サイタフフィルム等
	貯蔵品	58,575	
	小 計	12,236,237	
旅費交通費		4,160	公共牧場会総会出席等
研修・講習会費		5,000	公共牧場会研修会参加費
会議費		15,752	
通信費		157,657	
印刷消耗品費		680,320	
水道光熱費		1,044,628	
燃料費		1,792,046	
租税・公課		4,900	
負担金		15,000	公共牧場会負担金
飼料費		2,050,733	鈹塩、配合飼料
手数料		30,737	免税軽油申請
委託料	千歳市営牧場に係る調査業務	1,269,000	農業共済業務委託料
消耗備品費		555,768	7tの溶断機ほか
雑費		37,439	
保険料	損害賠償責任保険	110,190	
消費税		1,462,455	
	支出合計	43,579,766	

（収入）－（支出）

60,143